

第10回恩納村議会12月定例会

一般質問(12月10日~11日)

今回の一般質問

(●(白抜き)は今回掲載された質問です)

- 仲田 豊 議員** ☎967-8338 P 9
 - MDGsについて
 - SDGsについて
 - SDGs未来都市、自治体SDGsモデル事業及びその計画について
- 安里 周作 議員** ☎966-8352 P13
 - 給食費無償化について
 - SDGs未来都市計画について
 - 教育現場におけるSDGsの取組について
 - 村道勢高2号線完成後の安全対策について
 - ツルヒヨドリ生息範囲拡大対応について
- 宮崎 豊 議員** ☎966-2458 P10
 - 村営ビーチの安全対策について
 - 国道の案内板について
 - 農業振興アボカドについて
 - 人材育成と台湾について
 - 高齢者向け超小型電気自動車について
- 島袋 裕介 議員** ☎090-8919-8818 P14
 - 中学校統合の部活動について
 - スポーツ振興について
- 外間 勝嘉 議員** ☎967-8380 P15
 - 喜瀬武原冠水被害について
 - 恩納村内の消火栓について
 - 定住促進について
- 糸数 昭 議員** ☎965-4052 P11
 - 医療・保険制度について
- 吉山盛次郎 議員** ☎965-0669 P16
 - 山田校運動場照明施設に係る住民の機会均等の権利について
 - マリンレジャー業者の許認可制度導入について
 - 子の貧困対策について
 - 美留地内美留川周辺について
 - 令和2年度からの村陸上競技大会について
- 山城 良一 議員** ☎090-1945-5511 P12
 - 公共財産等の管理について
- 喜納 正誠 議員** ☎964-2580※掲載なし
 - 観光振興について

議会会議録は議会事務局、各字公民館でご覧いただけます。
また、村ホームページ(議会ネット中継・会議録)からも検索できます。

3月定例会のご案内!!

3月定例会は、3月9日(月)開会を予定しています。
なお、会期や、一般質問などの詳細な日程については、議会事務局まで問い合わせください。
皆様の傍聴を、お待ちしております。

【問い合わせ先】議会事務局 ☎(098)966-1199

※質問の要旨は、一般質問通告書でご確認下さい



◆◆◆◆◆
仲田 豊 議員

MDGsについて

質 国連で採択されたMDGs(ミレニアム開発目標)とSDGs(持続可能な開発目標)の違いは。

答 企画課長 山城雅人

MDGsは発展途上国向けの開発目標として、2015年を期限とする8つの目標を設定していましたが、15年間で国際的な環境も大きく変化しまして、新たな課題が浮上したため先進国を含む国際社会全体の開発目標として、2030年を期限とする17の目標を設定しております。MDGsを引き継ぐ形でSDGsは採択さ

れましたが、幾つかの点で異なり、MDGsは途上国の開発問題が中心で、MDGsは先進国が援助する位置でありました。SDGsは開発だけではなく、経済、社会、環境の三側面全てに対して先進国にも共通の課題として設定されているところが異なります。

SDGsについて

質 SDGsという用語は何か伺います。

答 企画課長 山城雅人

SDGsの用語であります。大きな目的である、「誰ひとり取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、持続可能な開発目標、英文、サステイナブルデベロップメントゴールズの頭文字を、SDGsとしております。

質 誰ひとり取り残さない国際社会を築くため、SDGs宣言を全会で採択されました。国連の参加国数、行動計画の目標数、ターゲット数、達成目標年度を伺います。

答 企画課長 山城雅人

150を超える加盟国首脳参加国数、行動計画の目標数、ターゲット数、達成目標年度を伺います。

加のもと、17の目標と169のターゲットを取り決め、達成目標年度は、2016年から2030年までの国際目標です。



質 本村は、SDGs未来都市、地方創生に資する自治体SDGsモデル事業が内閣府地方創生推進室からことし7月1日に認定書授与式がありました。選定された経緯をお聞かせください。

答 企画課長 山城雅人

サンゴの村宣言の、サンゴを中心とした自然環境に優しい地域づくりの取り組みがSDGsの理念と共通する点が多いことから、相乗効果を図るため推進することになり、平成31年3月に内閣府地方創生推進室が実施しますSDGs未来都市、自治体モデル事

業へ申請し、次世代SDGs推進評価調査検討委員会のヒアリングを経て、令和元年7月、内閣総理大臣より選定書が授与された。SDGs未来都市は全国で31都市、自治体SDGsモデル事業は10事業であり、本村の提案が特に先進的な取り組みとして認められたところです。

SDGs未来都市、自治体SDGsモデル事業及びその計画について

質 モデル事業として恩納村は他

市町村に比べて、先進的な事業をすすめていると思います。村長の見解を伺います。

答 村長 長浜善口

私たちはサンゴの村宣言をし、SDGsも似通うところがあることで、今回、このプロジェクトも進めているところです。今後、恩納村がサンゴ再生事業に取り組んでいることを広くアピールし、一緒に活動ができるところは活動し、恩納村から海の豊かさを守ろうということが、世界の海の豊かさを守ろうということにつながるのではないかと私は考えております。